

Veoliaグループの概要と プラスチックリサイクル分野の取り組み



2018年8月
Veolia Japan

資源の最適化におけるグローバルリーダー



- 本社：パリ、創立1853年
- 17万人以上の専門家が、生活に不可欠な資源

水・廃棄物・エネルギー

の最適なソリューションの立案・実施に取り組んでいます。

- ヴェオリアは製造メーカー、都市、地域住民と協力して、人類の進歩、地域の要望、持続可能な成長の基盤となる、最適化された資源管理を行う総合技術集団です。

水、廃棄物そしてエネルギー：

専門知識の集積と、独自の組み合わせ

売上高 **3兆3000億円**

従業員数（正社員） **5大陸に168,800人**

1億人に飲用水を提供

6,200万人に下水処理サービスを提供

4,500万MWhを発電

4,700万トンの廃棄物を処理

(2017 global data)

Veoliaのプラスチックリサイクル事業の概要

Veoliaでは、プラスチックリサイクルの実績が、フランス、ドイツ、イギリス、オランダ、オーストラリア、スウェーデン、スイス、ハンガリー、日本、韓国にて205か所のリサイクル工場があり、34万t処理している。



オランダでのプラスチックリサイクル施設の事例

Veolia Polymer社

年間設備能力: 年間4万tのPPコンパウンド



VeoliaのWEEEリサイクル事業の概要

Veoliaでは、家電4品目、小型家電、パソコン、産業機器のWEEEリサイクルの実績が、フランス、ドイツ、アメリカにて50か所のリサイクル工場があり、13万7000t処理している。日本と違い処理費がない中で、ビジネスが成り立っているためWEEE関連オペレーション技術や、リサイクル技術の提供ができます。

フランスでのWEEEリサイクル施設の事例

Veolia TRIADE社 操業:2008年5月
敷地: 50,000 m² 事業費: 15 M€(18億3000万円)
従業員数:120人
年間設備能力:

- 冷蔵庫、冷凍庫 = 35万台
- 小型家電: 26,000トン
- テレビ、モニター類:10,000トン
- 産業機器類:20,000トン



Veolia リサーチ&イノベーションセンター



社内R&I組織

- 330 研究員
- 3 フランス国内研究所
- 3 国際研究所のスペシャリスト
- 3 試験所
- + 250 パイロット研究所
- + 200 産学パートナー



ワールドワイドな社内革新ネットワーク

- 20 イノベーション・マネージャー
- 160人のメンバーが構成するコミュニティ
- ワールドワイドな VIBE チャレンジ



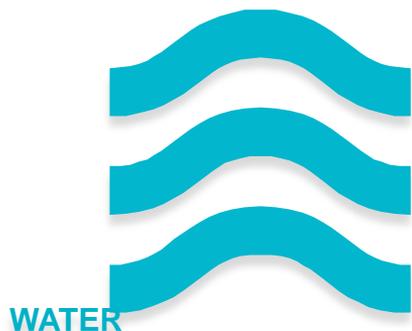
オープンイノベーションアプローチ

- 13 オープンイノベーションパートナーシップ
- 1000件以上のスタートアップ
- 革新的ソリューションの募集



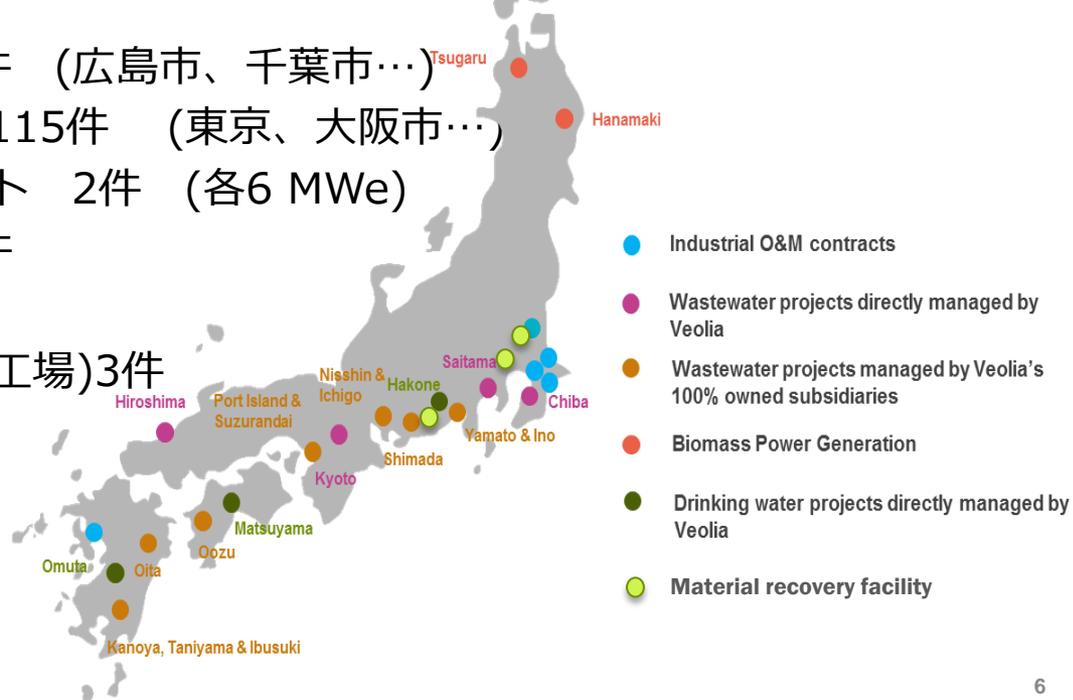
日本のヴェオリア

- 設立: 2002年
- 従業員数: 8,300人
- 全国主要都市に拠点



主な活動

- 官需運転維持管理プロジェクト 11件 (広島市、千葉市…)
- カスタマーサービスプロジェクト 115件 (東京、大阪市…)
- バイオマス・エネルギープロジェクト 2件 (各6 MWe)
- 民需運転維持管理プロジェクト 4件
- 全国各地でのEPC実績 数百件
- 容リ・プラスチックMRF (資源再生工場)3件



(2018年1月現在)



プラスチック製容器包装リサイクル事業の概要

2016年9月から株式会社レノバからプラスチックリサイクル事業を買収し、Veoliaグループになりました。



株式会社エコスファクトリー
所在地: 埼玉県本庄市
処理能力: 36,600t/年
従業員数: 60人



株式会社グリーンループ
所在地: 静岡県菊川市
処理能力: 36,600t/年
従業員数: 45人



ヴェオリアジェネッツ株式会社
コンパウンド事業部
所在地: 茨城県常総市
処理能力: 10,000t/年
従業員数: 22名



ビジネスフロー

プラスチック製容器包装をリサイクルして、土木・建設・農業資材・物流資材の原料を生産しています。今後は、家電プラスチック等とコンパウンドを行い、自動車・家電製品の原料をめざしています。

